

データ番号	409
効用の種類	物理・化学作用による環境改善効用
見出し	空調のきいたオフィス環境も植物でより快適になる
出典	<p>(『生活空間における花と緑の効用・機能に関する調査報告書』(財)日本花普及センター1996)</p> <p>「第19章 室内植物とオフィスの相対湿度」</p> <p>ワシントン州立大助教授・ヴァージニア・I. ローア</p>
内容	<p>セントラル換気システムを備えた建物内のオフィスにおいて植物のあるなしの相対湿度を12月から3月まで計測した結果、植物がある時の方が相対湿度が高かった。このことより強制的換気装置を備えたオフィス内でも、植物を置くことにより人が快適に過ごせることが確認された。実験の期間中の平均的な気温は22℃で、植物なしの時の平均相対湿度は25%だったのに対し、植物を置いたときは*30%だった。差が僅差なのは換気されているからで、厳密な実験によりさらに顕著な結果が得られると思われる。</p>
備考	*相対湿度における人間の快適範囲は30%~60%といわれる